

甘中 照雄 (山崎高)	北村 健 (小野高)
小林 利雄 (加古川西高)	小林 禮樹 (県立公害研究所)
近藤昭一郎 (夙川学院高)	後藤 統一 (西宮甲山高)
阪口 正樹 (西宮東高)	清水美重子
新穂 高史 (加古川東高)	鈴木 讓 (兵庫高)
高岡得太郎	高橋 匡
工 義尚 (播磨南高)	竹下 信 (市立伊丹高)
谷口 博	田村 統 (山崎高)
辻本 達茂 (尼崎北高)	当津 隆 (姫路学院)
富川 哲夫 (夙川学院)	中西 敏昭 (兵庫高)
中村 義孝 (明石西高)	橋本 一夫
橋本 光政 (県立人と自然の博物館)	
濱上 香子 (加古川西高)	浜田 史郎
平畑 政幸 (姫路学院女子短大)	藤田 和夫
藤本 英行 (神戸高)	藤本 義昭
古田 昌 (香寺高)	堀 治三郎
前田 常雄 (村岡高)	榎谷 佳子 (県商)
松本 恵子 (農業高)	真野 育三 (小野高)
三木 正士	水野 俊一 (兵庫女子短大)
向山 俊作	室井 緯 (姫路学院女子短大)
守田 治夫 (姫路東高)	安本 直 (神戸高)
矢頭 卓児 (加古川西高)	山下 明良 (播磨南高)
山下 智子 (龍野高)	山田 隆 (長田高)
山根 秀治 (伊丹西高)	横山 了爾 (家島高)
吉田 孝 (淳心学院)	渡辺 猛 (龍野高)

平成4年度 夏期研修会報告

笠形山 (多可郡八千代町) 観察会 (8月6, 7日)

7日の朝9時, 小林拓郎先生 (西脇市動植物生態調査研究グループ代表) の案内のもと, 瀬加の寺側から登り始める。いまにも雨が降りそうな空であった。植物の観察, 採集をされる方はさっそく, ビニール袋に植物を入れている。曇っているせいで昆虫類はあまり目につかない。最初の休憩時に藤本先生と谷口先生が, すぐさま新聞紙に植物を挟んでいく。電気乾燥機にかけると, 一日できれいな植物標本ができるとのことだ。1時間ほど歩くと, 笠形神社に到着。周りはスギ, アカガシの見事な大木が茂っている。なかでも「笠形の大スギ」の立派さに圧倒された。この神社内のヒノキが昭和34年姫路城の心柱に使われたと石碑に刻まれていた。スギ林をぬけてヒノキの植林されたばかりの草原を登っていく。ここでヘリグロリンゴカミキリを採集。小野高校の北村先生がジャンメチョウを採集するが, 曇っているのほとんど飛ばない。

次にヒノキの植林された林に入り, 雲の中を歩いて笠の丸という休憩所に着く。ここで小休止。あと30分で頂上ということのでいままて採集した植物は, いったんこの

場所に置いていくことにする。ここから頂上までの道は, 両側よりチュウゴクザサがびっしり覆いかぶさっていた。登り辛かったが, 参加者中最年少の小学1年の女の子も頑張って, 12時過ぎに全員頂上に着く。食事が終わる頃には, 雲が切れてきて, クロヒカゲ, ツマグロヒョウモン, ジャノメチョウなどが飛び始める。ヒメヒゲナガカミキリやアカハナカミキリも見られた。下山時には視界もひらけ, 遠く家島, 淡路島も見ることができ, 気分良く下山。天候の回復によって, 昆虫を採集しながら下山したので, 植物採集の方を30分以上も待たせることになってしまった。しかし, モミの倒木で成虫になったばかりと思われるオオヨツスジハナカミキリを, 北村, 真野で10匹近く採集できたのは収穫だった。 (真野)

参加者 (五十音順)

阿蘇 達郎 (播磨南高)	稲葉 浩介 (宝塚西高)
北村 健 (小野高)	小林 拓郎
阪口 正樹 (西宮東高)	谷口 博
富川 哲夫 (夙川学院)	西村 義孝 (明石西高)
平畑 政幸 (姫路学院女子短大)	
藤本 義昭	真野 育三 (小野高)
三木 正士	山田 隆 (長田高)

第10回臨海実習の報告

神大(理)附属臨海実験所 (淡路島) で, 榎本幸人教授の指導により8月11日~13日に臨海実習を行った。

今回は, 大阪府の高校の先生11人と兵庫の6人, 計17人で行った。11日, 私の担当でウニの採集と発生実習を行った。材料は, 実験所近辺でムラサキウニが採れないので, 上島 (かみしま) へ船で1時間。上島の沖で水中照度の測定。授精率85.7%, 墨汁海水で動物極 (いわゆる卵門) を観察, ステージごとの標本をビンに入れて教材に。

12日, アナアオサの接合実験を予定していたが, 成熟個体が見つからない。岩屋では満月の1~2日前に成熟し, この日はちょうど良い日のはずが, 急拠予定を変えて, 海藻の採集と標本の作成を実施。13日, 午前11時, アナアオサの成熟個体が見つかった。接合実験に入る。配偶子(n)は青色光に正の走光性を示すが, 接合子(2n)になったとたん負の走光性を示すが, 赤外線カメラで明瞭に確認できた。12日, 13日と講義で何度も聞かされていたことを, 一目で全員納得。実験終了4時。材料調整の難しさを実感。全館大掃除の後, 5時解散。充実した3日間でした。 (阪口)

参加者

中田 浩嗣 (県立淡路高)	清水 洋 (市立尼崎高)
稲葉 浩介 (宝塚西高)	北方 英二 (芦屋南高)
尾松 浩明 (阪神養護)	阪口 正樹 (西宮東高)